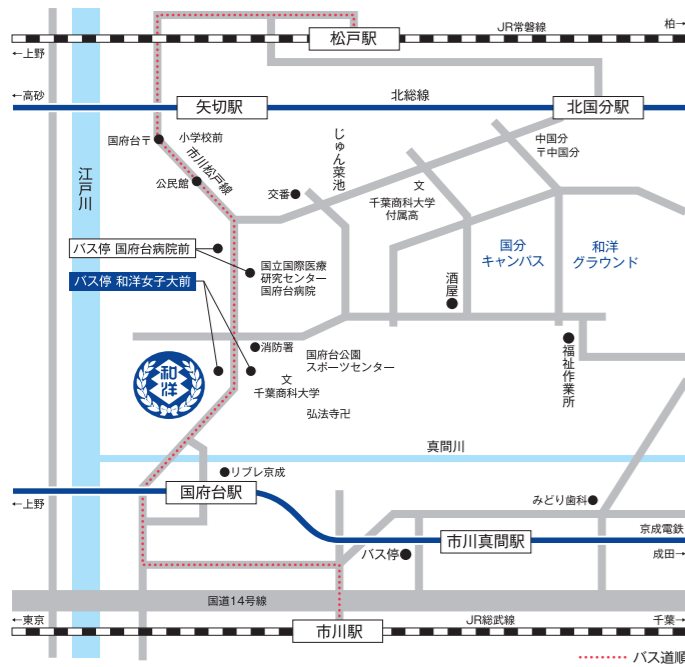


ACCESS

●内数字は各路線最寄駅までの所要時間(分)



【路線バス】(松11系統)

- JR「市川駅」北口 京成バス①番(松戸営業所・松戸駅行き) 約10分「和洋女子大前」下車
- JR「松戸駅」西口 京成バス①番(市川駅行き) 約20分「和洋女子大前」下車
- 北総線「矢切駅」京成バス(市川駅行き) 約7分「和洋女子大前」下車

【徒歩】

- 京成本線「国府台駅」 徒歩約9分

学校説明会 要予約

10.14 (土) 14:00~

11.11 (土) 14:00~

オープンスクール 要予約 ^{※1}

8.26 (土) 13:30~

9.10 (日) 13:30~

ミニ見学会 要予約

11.25 (土) 11:00~

※1当日は全体説明会をはじめ、様々な体験講座を開催します。
 ※感染症対策のため、日時・内容が変更になることがあります。最新の情報は本校のホームページでご確認ください。
 ※詳しくはHPをご覧ください。



WAYO KONODAI
 Girls' Senior High School



2024
 school guide

和洋国府台女子高等学校

〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1

TEL.047-371-1120 FAX.047-371-1128

<https://www.wayokonodai.ed.jp>



凜として生きる

大きく移り行く社会の中で、グローバルに通用する確かなスキルを育て、
チャレンジ精神を養い自分の信念を貫いて行動する。
大学や企業と連携しつつ、柔軟なリーダーシップを身につけて
未来の社会に貢献できる女性を育成しています。

- 不確実な世の中を生き抜くためのポータブルスキルを育成
- 活きた英語を磨き広く世界に発信する
- 将来像に合致した学びで進路を拓く和洋の3コース

和洋コース

特進コース

進学コース

女性の自立

生徒ひとりひとりに寄添う丁寧な教育

- 一、周囲に対する思いやりと物事に挑戦する逞しさをもつ
- 二、自らを律し、礼儀正しく、品格をもつ
- 三、文化を尊重し、豊かな表現力をもつ

世界のあらゆるものがICTによって自分とつながる社会「Society5.0」では、今までの常識が通用せず、果敢にチャレンジし、振り返りができる柔軟な思考を身につける必要があります。私たちは「凜として生きる」という教育理念により、いかなる状況でも自分の信念を貫いて行動できる姿勢を養ってきました。伝統的に行われている日本文化の学びは、「美しさ」の価値観を育て、「凜として生きる」ための強い心を育てます。また、生徒会活動や高校の探究学習WIQの中で、人の意見を尊重しつつ、自分の意志と考えで行動することができる、自立した女性を育成してきました。意見を出し合い、それをまとめ、発表する活動は、社会に出てからも重要な、自立した態度を備えることにつながります。今後さらに、企業や和洋女子大学と連携した教育を推し進め、社会に出てからの道筋を描きやすくしていきます。「特進コース」では自立した学習計画を立てることで、難関大学にも入学できる十分な力と精神力が養われます。幅広い選択肢を整え、私たちは生徒たちの多様な夢を実現させます。

和洋国府台女子高等学校 校長 宮崎 康



不確実な世の中を生き抜くための ポータブルスキルを育成

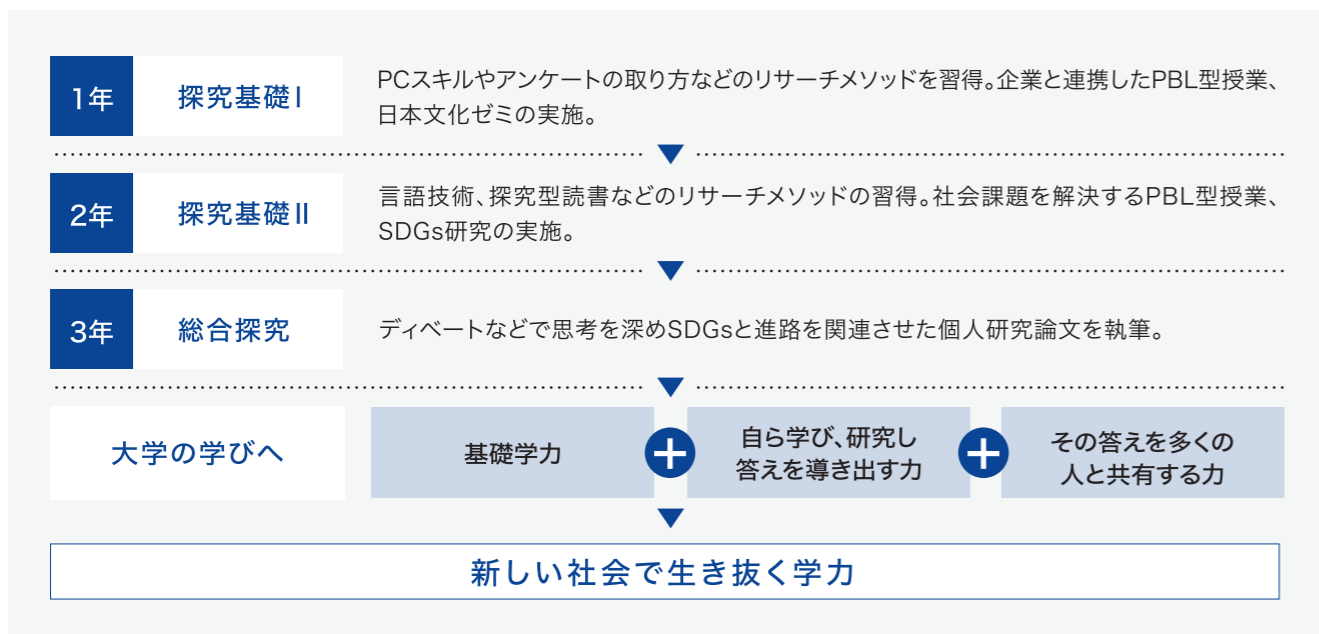
Wayo's Education

急激に変化する時代の中で、自ら考え、行動し、それを多様な人々に伝えるための力が求められています。日本人ならではの美意識や価値観を基に、国際社会を生き抜くことができる教養や品格、科学的思考を身につけ、グローバルに羽ばたく女性を育てていきます。

1 独自の探究型学習「WIQ」による問題解決型学習

高大連携により、自ら課題を設定してそれを解決する、教科の枠を超えた授業を実施。

WIQ
Wayo Inquiry



ツールとして活用するICT

全教室に電子黒板を設置、一人1台タブレット型端末を持ち、日々の学習に活用しています。情報を取捨選択する眼を養う調べ学習、情報のデザインやプレゼンテーション、グループワークなどを実践することにより、探究学習に欠かせないICTをツールとして使いこなします。

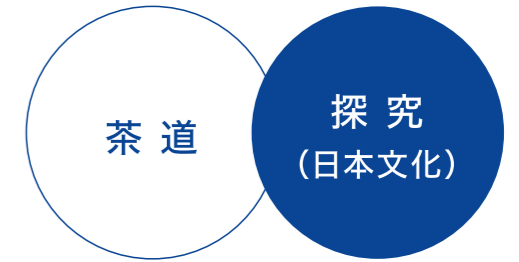


「探究」授業VOICE

- 総合型選抜の面接では、執筆した論文の内容が自分の志望理由にもつながっていたうえ、プレゼンや言語技術などをたくさん経験してきたおかげで、落ち着いて面接に臨むことができました。
- 企業の方に商品開発に関する発表を見ていただいたことで、自分たちのアイデアに不足している点を知ることができ、社会で必要とされる実践的で多角的な視点が身につきました。色々な立場の方にアドバイスをいただくと、プレゼン力が一気に向上すると思います。
- 大学受験で探究の授業が大変役立ちました。総合型選抜では高校生活でがんばったことなどを問われますが、私の場合クエストカップ全国大会で受賞したことが、大きなアピールポイントになりました。真面目に取り組んで良かったと思います。
- 先生が最後の授業で、「探究は受験ではなく、その先を見据えた力をつける授業である」とおっしゃっていたのが一番印象深いです。教科を超えた学びは、私たちにとって、これからの社会で必要とされる力を培ってくれたと思います。

2 日本文化を通して身につく教養と品格

和の心を育て、国際化時代に不可欠なアイデンティティや文化的基盤を確立。



茶室で作法を身につけることで、日本人らしい思いやりの心が育まれます。また、箏や日本の伝統文化に関する様々な講座から選択し、体験的に学習を行います。

自分の意見を
言葉にすることが
できるようになりました。

高校2年生 Interview

— WIQ (Wayo Inquiry)で実践した探究活動について教えてください。

高1のとき、パナソニックとの企業連携活動を体験しました。「暗い道などで視界をサポートするメガネ」を提案し、企業の方から「様々な考え方を考慮に入れるとよい」とアドバイスをいただきました。高2ではSDGsをテーマに、経済的に恵まれない子どもも学外で教育を受けられる施設を考案。オンライン開催された探究学習の全国大会に出場しました。資料は英語で作り、発表も英語で行いました。得意な英語を生かすことができたのもうれしく思いました。

— 成果を出すためにどのような努力をし、
どういった力が伸びましたか？

グループの中で役割を分担し、互いのよい点や悪い点を指摘し合いました。私は人前で話すことが苦手だったのですが、発表の機会を経て、自分の意見を言葉にすることができるようになったと思います。WIQで身につけた問題解決能力を、これからの勉強や将来に生かしていきたいと考えています。



活きた英語を磨き 広く世界に発信する

Global Education

コミュニケーションツールとしての言語習得を目指す和洋の英語教育を軸に、国際ナショナル教員による指導や様々な研修・留学体験により、国際理解能力を深めます。大学受験とその先の未来に役立つ、グローバルに通用する英語力と人間力を育てています。

和洋の英語教育の特長

社会につながる題材を取り入れ、「もっと知りたい」「学びたい」という探究心を引き出し、生徒主体の学びを深めます。海外に向けて自分の考えをアウトプットするための知識や視点、コミュニケーション能力も磨きます。

英語授業の目指す3つのステップ

ステップ1

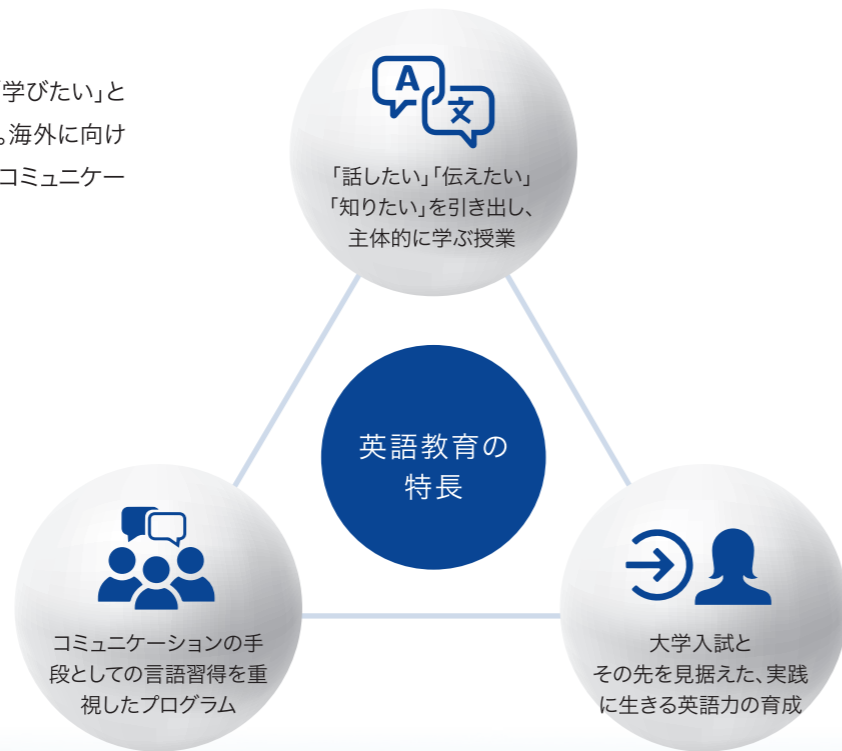
コミュニケーションと丁寧な演習を組み合わせた授業でゆたかな英語運用能力を育む

ステップ2

様々な題材を通して、社会・世界への理解を深める

ステップ3

グローバルな視点を持ち、ローカルに行動する姿勢をもつ



和洋の国際ナショナル教員

多様な国出身の教員から英語を学ぶ

アメリカ、フィリピン、カナダ、インド、ロシアなど、多彩な国出身の国際ナショナル教員が在籍。授業中だけでなく普段の学校生活の中でも、英語での会話や各国の文化風習に触れる機会があります。また、高1では日本人と国際ナショナル教員のチームティーチングで「倫理・表現」を教えるなど協力して生徒の英語力をのばしています。

研修、留学で世界に目を向ける

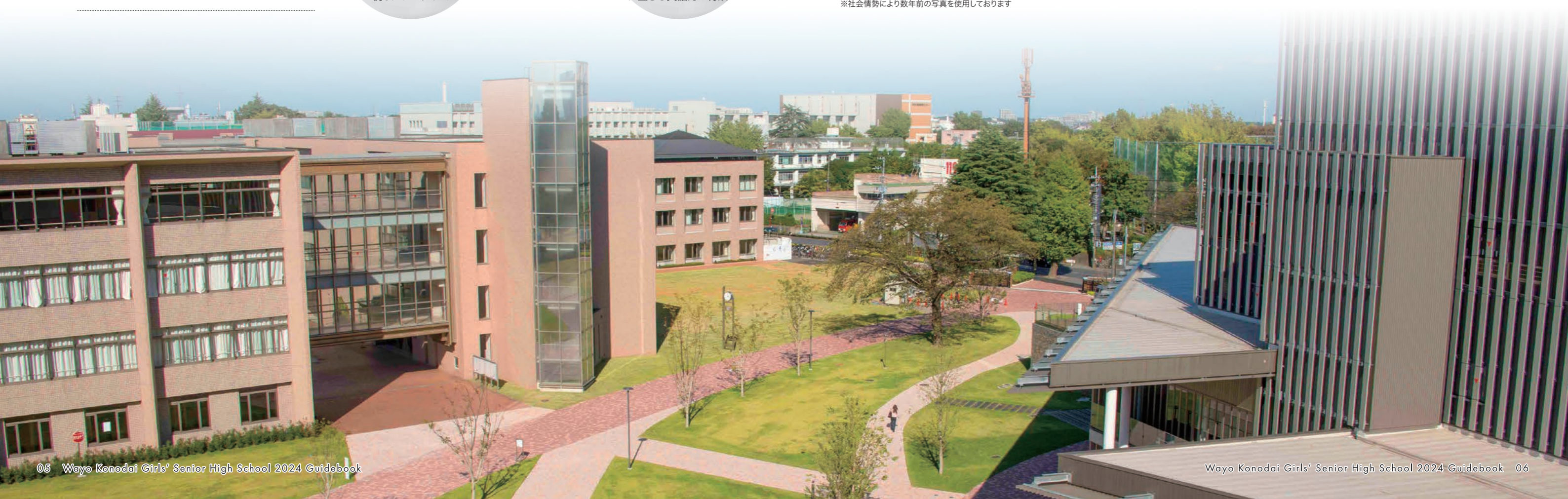
オーストラリアの姉妹校と提携した語学研修や、英国とイタリアを隔年で訪れる文化研修など、異文化を直接体験する機会を提供しています。

	対象学年	実施期間	費用(概算)	姉妹校・見学地他
オーストラリア語学留学	2年生	夏休み 2週間	約540,000円	St.Hilda's St.Margaret's
	2年生	7月下旬~9月下旬	航空運賃のみ負担	
ヨーロッパ文化研修	1・2年生	春休みに実施	約440,000円	
カナダ留学	1年生	1月下旬から1年間	約3,000,000円~	※単位取得可

※変更になる場合があります。



※社会情勢により数年前の写真を使用しております



和洋コース

和洋女子大学と接続し、「7年制プログラム」で専門的に学ぶ

和洋女子大学への進学を前提としたコースです。高大を接続した、7年間の独自の探究型カリキュラム。高校時代から大学の授業を履修してアカデミックスキルを習得します。履修修得科目は大学の単位として認定されるため、大学入学後は専門の研究や資格取得・留学・社会貢献などに積極的に挑戦できます。

高校2年生 和洋コース Interview

—「和洋コース」で学びたいと思った理由を教えてください。

「幼稚園の先生になりたい」という子どもの頃からの夢があり、大学は和洋女子大学の人文学部こども発達学科に進みたいと考えていました。この学校の「和洋コース」であればその目標がかなうとわかって、入学を決めました。大学の先生の指導のもと、自分史を書いたり、子ども向けの絵本やおもちゃを手作りしたり、いろいろ新しいことに挑戦しています。人前で自分の考えを発表する機会も多く、大学に進む準備が着実にできていると感じています。

— クラスの様子を教えてください。これまでどのような役割を果たしてきましたか？

皆自分の意見をしっかり持っていて、話し合いをすると独特のアイデアも出てきます。私はクラスの代表委員として修学旅行や学園祭でまとめ役を務めたのですが、皆と協力し合うことで、自分自身が成長できたように思います。また、小学生の頃から吹奏楽をやっていて、吹奏楽部の活動にも力を入れてきました。子どもに関係する仕事にも、児童福祉司、病院内保育士など様々な仕事があることを知り、いずれ大学でそれらのことを勉強するのを楽しみにしています。

和洋
コース

特進
コース

進学
コース

コース紹介

「探究型学習」で思考力・表現力を育成

週2時間の「探究」授業及び全教科で探究型の学びを実践。自ら課題を発見し、チームで思考しながら解決、その成果を発表する力を磨くことで、大学の学びや社会での挑戦に備えます。

大学の科目を先取り履修

2年生から大学の基礎的な科目を履修でき、履修した科目は大学の卒業単位に認定されます。高校時代から専門分野に触れることで、自分の適性を理解し、将来を明確に思い描けるようになります。

高校で先取りする大学の科目概要

科目群	内容
和洋アビリティーズ	アカデミックスキルを身につける
人文科学	人文科学領域の教養を深め、人とコミュニケーションできる心を育てる
社会科学	社会科学領域の基礎を学び、社会に参加して貢献できる力をつける
生活科学	生活科学領域の基礎を学び、家政学や自然科学を理解し活用できる力をつける
人間科学	人間科学領域の基礎を学び、人の心や健康を育てる力をつける

和洋コース生のための大学特別プログラム

科目群	内容
語学・海外留学	短期間で語学力を取得。現地語で授業受けられるような語学力を育てる大学プログラム
社会貢献	国内、海外における社会貢献活動を通じて成長するプログラム
インターシップ	協定を結ぶ企業、自治体のインターンシップ研修プログラム
和洋PBL	和洋女子大学で地域、企業、行政と展開するPBLに参加し自ら考え行動する力を育成

*PBLとはProblem-based Learningの略で、日本語では課題解決型学習や問題発見解決型学習などと訳されています。知識の暗記などのような受動的な学習ではなく、自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法のことを指します。

希望により、2年生から進学コースに変更することができます。特進コースの人数が定員に達していない場合、1年生で試験を受け2年生から特進コースに変更することができます。

和洋女子大学の教員による指導

1年生から和洋女子大学教員による探究・発表指導がスタートし、2年生ではより高度なテーマに取り組みます。大学と連携した探究型の学びにより、アカデミックスキルを養成します。

■ カリキュラム

教科	科目	1年	2年	3年
国語	現代の国語	2		
	言語文化	2		
	論理国語		3	
	文学国語			3
	古典探究		3	
	現代文演習 国語演習			
地理・歴史	地理総合	2		
	地理探究		4●	
	歴史総合	2		
	日本史探究		4●	
	世界史探究		4●	
	地理演習 日本史演習 世界史演習			
公民	公共	2		
	倫理			
	政治・経済			2
数学	数学I	3		
	数学II		4	
	数学III			
	数学A	2		
	数学B			
	数学C 数学演習			
理科	物理基礎		2	
	物理			
	化学基礎	2		
	化学			3◆
	生物基礎 生物	2		3◆
保健 体育	体育	2	2	3
	保健	1	1	
芸術	音楽I	2*		
	音楽II		2**	
	美術I	2*		
	美術II		2**	
	書道I 書道II	2*		2**
外国語	英語コミュニケーションI	3		
	英語コミュニケーションII		4	
	英語コミュニケーションIII			5
	論理・表現I	2		
	論理・表現II		2	
	論理・表現III 英語演習			3
家庭	家庭基礎			
	家庭総合		2	2
	ファッション造形基礎 フードデザイン			2◆ 2◆
情報	情報I	2		
	総合的な探究の時間	2		
	探究基礎I 探究基礎II 総合探究		2	2
H R		1	1	1
合計		34	32	26

※マークの付いた科目は、選択科目であり、同一マークの中で選択を行います

特進コース

実力を最大限活かし、 難関大学合格を目指す

難関大学への現役合格を目指す生徒が学ぶコースです。担任、教科担当が一丸となり、一人ひとりに適した受験対策をサポート。高度な演習に取り組みながら応用力と実践力を伸ばし、模試データを基盤として、生徒一人ひとりの目標達成を実現させます。

高校2年生 特進コース Interview

—「特進コース」にはどのような
よさがあると思いますか？

中学のときから和洋生で、高校は「特進コース」でレベルの高い授業を受けてみたいと考えていました。実際に入ってみると、「特進コース」の授業は確かに高度で進みが速く、発表の機会が豊富にあってやりがいを感じています。大学では経済学部に進みたいと思い、学生でなくても大学の授業を受けることができる科目履修生に応募したいと先生に相談したところ、すぐに書類の用意を手伝ってくださいました。サポートが必要なとき、先生方の対応は迅速でしかもきめ細かく、一人一人に寄り添ってくれていると感じています。

—クラスはどのような雰囲気、
学校ではどういった活動をしていますか？

自由で伸び伸びとしています。勉強するべきときはものすごくがんばるけれど、遊びたいときには遊ぶ。気兼ねすることなく自分の考えで行動できます。部活は書道部に所属しています。活動は非常に盛んで、県大会の選考に残って全国大会に連続出場しています。大事な展覧会が近づくと忙しくなりますが、定期試験の前は活動をセーブするなどして、勉強と両立させることが可能です。今のうちに様々なことを経験しておいて、将来は地域経済や公共経済に関わる仕事ができればと考えています。

和洋
コース

特進
コース

進学
コース

コース紹介

自学自習の習慣を確立し、 高度な演習で学力を養成

模試の必須受験や勉強合宿、長期休みの講座を通して、授業では取り組みきれない応用問題にも多く触れます。数多くの問題を解き、主体的に学習に臨みます。

3年生では大学入試に合わせた演習で 実践力を伸ばし、合格に向け個々をサポート

3年生では演習中心の授業により難関大学入試で求められる実践力を身につけます。さらに、週3日、5・6時間目に一般受験向けの講座を開講し、大学受験を徹底的にサポートします。

「探究」の成果を 様々な場でプレゼンテーション

「探究」の授業ではチームや個人で様々な課題に取り組み、その成果をプレゼンテーションします。企業や大学と連携し、課題の発見・調査・考察・発表を実際に体験します。「探究」で培った経験は、思考力や表現力を高め、大学受験においても大いに役立ちます。

受験指導教員チームが 一人ひとりを徹底サポート

専任教員がチームとなり、模試の結果の成績推移など生徒一人ひとりの情報を共有しています。多様化する大学受験を様々な角度から研究し知識豊富な教員陣が、生徒それぞれの受験をサポートして希望する進路を実現していきます。

勉強合宿で、 一丸となって第一志望大学合格へ

夏休みに実施する勉強合宿にはクラス全員で参加します。1日10時間超のスケジュールで、学力だけでなく忍耐力や向上心も育みます。仲間と切磋琢磨しながら、一丸となって難関大学の現役合格を目指します。

文系・理系とも少人数制で 大学受験に向けて応用力を強化

2年生から、文系・理系2つのコースに分かれて、それぞれの進路に合わせた授業編成になります。大学受験を意識し、より専門的な学びを実践し、応用力の強化を図ります。

■ カリキュラム

教科	科目	文系			理系	
		1年	2年	3年	2年	3年
国語	現代の国語	2				
	言語文化	2				
	論理国語		3		2	3
	文学国語			3		
	古典探究		3	2		
	現代文演習			3		
	国語演習			4▽	2	*4
地理・歴史	地理総合	2				
	地理探究		4○		◎2	
	歴史総合	2				
	日本史探究		4○			
	世界史探究		4○			
	地理演習				2○	
	日本史演習			2○		
	世界史演習			2○		
公民	公共	2				
	倫理		◎2		◎2	
	政治・経済		◎2		◎2	
数学	数学I	3				
	数学II		3		5	
	数学III					*4
	数学A	2				
	数学B		2		2	
	数学C					2
	数学演習			4▽		*4
理科	物理基礎		2		2	
	物理					5△
	化学基礎	2				*4
	化学					5△
	生物基礎	2				*4
	生物					5△
保健体育	体育	2	2	3	2	3
	保健	1	1		1	
芸術	音楽I	2*				
	音楽II					
	美術I	2*				
	美術II					
	書道I	2*				
	書道II					
外国語	英語コミュニケーションI	3				
	英語コミュニケーションII		5		5	
	英語コミュニケーションIII			5		5
	論理・表現I	2				
	論理・表現II		2		2	
	論理・表現III			3		3
	英語演習			4▽		*4
家庭	家庭基礎		2		2	
	家庭総合					
	ファッション造形基礎					
	フードデザイン					
情報	情報I	2				
	総合的な探究の時間	2				
	探究基礎I				2	
	探究基礎II		2			2
	総合探究			2		2
H R		1	1	1	1	1
合計		34	34	28	34	28

※特進コースは一般選抜入試の受験を主とするコースです。総合型選抜、学校推薦型選抜の受験には一部制限があります。

※マークの付いた科目は、選択科目であり、同一マークの中で選択を行います

進学コース

充実した高校生活を送り、 多様な入試制度を活用し希望の大学へ

充実した高校生活と大学受験を両立したい生徒のためのコース。探究型学習や部活動など多彩な経験を生かし、総合型選抜・学校推薦型選抜を目指す生徒が多いのが特徴です。高大連携でアカデミックスキルを養成し、2年生から文理別クラスで大学受験を視野に授業を展開。一般受験にも十分な実力をつけ、自分に最適な道を選択します。

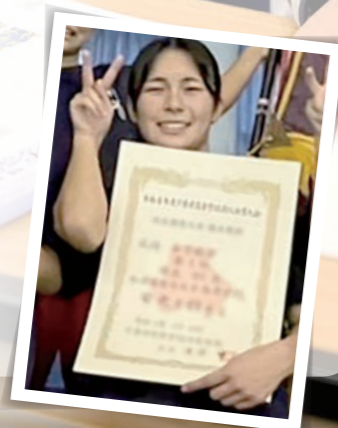
高校2年生 進学コース Interview

—「進学コース」ではどのような授業にやりがいがありますか？

自分に合った大学をじっくり考えたいと思い、幅広い選択肢がある「進学コース」で学ぶことにしました。大学入試にも役立つ探究型の授業は、とてもやりがいがあります。企業からミッションをいただいて、グループで調べて考えをまとめ、プレゼンをするというものです。以前は人前に出ると緊張してうまく話せなかったのですが、今は自分の意見を堂々と言えるようになったと思います。

—勉強と部活動は、上手に両立させることができますか？

勉強と部活が両立しやすいのも、「進学コース」のいいところです。私は水泳部に入っていて、県大会で入賞したこともあり、部活動は高3の大会までずっと続けていきたいと思っています。私は高校から和洋ですが、生徒が皆生き生きとして活気があり、中学からいる人たちともすぐに仲良くなることができました。これから勉強をがんばって、建築関係の仕事をするという将来の夢を実現させたいと考えています。



和洋
コース

特進
コース

進学
コース

コース紹介

高大連携の探究型学習で多様なスキルを育成

教科の枠を超えた探究型の授業で問題解決型学習を実践し、アカデミックスキルを養成。総合型選抜・学校推薦型選抜を希望する生徒の意識を高めるのにも適したプログラムです。

大学受験を見据えたカリキュラム

2年生から文系・理系別のクラス編成とし、受験対策に重点を置きます。進路に合わせた選択科目、早朝・放課後の補習、校内の各種講座により実力を伸ばし、一般選抜にも対応します。

一人ひとりに合わせた進路サポート

総合型選抜・学校推薦型選抜、一般選抜、和洋大学内部推薦と、多彩な進路から確実に選択できるよう、きめ細やかな指導を実施。3年生では様々な演習科目で応用力をつけます。

学校推薦型選抜指定校制大学一例 (2022年度入試)

□文系・芸術

- ・学習院大学(文)
- ・法政大学(社・経)
- ・國學院大学(文・経)
- ・成蹊大学(文・法・経営)
- ・名城大学(文芸)
- ・明治学院大学(文・法・経・社)
- ・武蔵大学(人文)
- ・獨協大学(外国語・法)
- ・日本大学(経)
- ・専修大学(経営)
- ・神田外語大学(外国語)
- ・津田塾大学(学芸)
- ・東京女子大学(現代教養)
- ・日本女子大学(文・人間社会・家政)
- ・学習院女子大学(国際文化)
- ・白百合女子大学(文・人間総合)
- ・女子栄養大学(栄養)
- ・聖心女子大学(現代教養)
- ・武蔵野音楽大学(音楽)
- ・女子美術大学(芸術)

□理系

- ・東京理科大学(創域理工)
- ・学習院大学(理)
- ・千葉工業大学
- (工・創造工・先進工・情報科学・社会システム科学)
- ・東京都市大学
- (都市生活・メディア情報・環境・人間科学)
- ・東京電機大学
- (工・理工・システムデザイン・未来科学)
- ・東京農業大学
- (応用生物科学他)
- ・芝浦工業大学
- (工・システム理工・デザイン工)
- ・成蹊大学(理工)
- ・東邦大学(理・健康科学・薬)
- ・日本大学(生産工・薬)
- ・北里大学(看護)
- ・東京女子医科大学(看護)
- ・帝京大学(医療技術)
- ・昭和薬科大学(薬)

進学コースから和洋女子大学へ 内部推薦制度(専願・併願)

内部推薦制度は、各学部の評定基準を満たすことが条件。専願より評定基準が高い併願制度では、内部推薦資格を維持したまま他大学受験が可能。

特進コースの人数が定員に達していない場合、1年生で試験を受け2年生から特進コースに変更することができます。内部推薦専願は和洋コース生が優先となります。

学習と課外活動を両立

基礎学力を全体的に定着させる一方で、部活動や課外研修などで、豊かな人間性を養います。充実した高校生活を送りながら、将来の夢の実現に結びつけます。

■カリキュラム

教科	科目	文系			理系	
		1年	2年	3年	2年	3年
国語	現代の国語	2				
	言語文化	2				
	論理国語		3		4	
	文学国語			3		
	古典探究		3	2		
	現代文演習			2		
	国語演習			3◎		4★
地理・歴史	地理総合	2				
	地理探究		3●		*2	
	歴史総合	2				
	日本史探究		3●			
	世界史探究		3●			
	地理演習			2●		
	日本史演習			2●		
	世界史演習			2●		
公民	公共	2				
	倫理		*2		*2	
	政治・経済		*2		*2	
数学	数学I	3				
	数学II		4		5	
	数学III					4★
	数学A	2				
	数学B				2	
	数学C					3
	数学演習					4★
理科	物理基礎		2		2	
	物理					5△
	化学基礎	2				
	化学				*4	5△
	生物基礎	2				
	生物				*4	5△
保健体育	体育	2	2	3	2	3
	保健	1	1		1	
芸術	音楽I	2*				
	音楽II			2**		
	美術I	2*				
	美術II			2**		
	書道I	2*				
	書道II			2**		
外国語	英語コミュニケーションI	3				
	英語コミュニケーションII		5		5	
	英語コミュニケーションIII			5		5
	論理・表現I	2				
	論理・表現II		2		2	
	論理・表現III			3		3
	英語演習			3◎		4★
家庭	家庭基礎					
	家庭総合		2	2	2	2
	ファッション造形基礎					
	フードデザイン					
情報	情報I	2				
総合的な探究の時間	探究基礎I	2				
	探究基礎II		2		2	
	総合探究			2		2
H R		1	1	1	1	1
合計		34	34	28	34	28

※マークの付いた科目は、選択科目であり、同一マークの中で選択を行います

大学の先にある未来を 多角的にサポート

For Future Careers

生徒一人ひとりの適性や将来像を尊重しつつ、もっとも適した進路を共に考え、それを実現させるための準備をどう進めるべきか、多角的にアドバイスします。大学受験対策と並行し、課題発見力や問題解決力、忍耐力など、社会で求められる能力も養成しています。

キャリア教育

目指す将来像に向けた自己実現へのステップ

「社会に求められ、貢献できる女性となる」という視点で、人としてのあり方や社会との関わり、働く意義などを探究。2者・3者面談で将来への道筋を共に考え、進学説明会や大学個別ガイダンスなどで最新の情報を提供し、第一志望合格に向けてサポートします。

高1 【将来像の確立】 将来への提案・自らの可能性を探る	高2 【主権者としての自覚】 進路の決定・自己の社会化	高3 【挑戦・凜として生きる】 最高学年としての自覚的行動
<ul style="list-style-type: none"> ● 大学を知る オープンキャンパス参加 ● 学部学科調べ ● 文理コースの選択 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学調べ オープンキャンパス参加 ● 受験大学を決める ● 第1志望校届けを書く ● 主権者教育 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学費や受験費用を確認 ● 高校卒業後の学習計画を意識する ● 大学の3ポリシーを熟知する ● 併願校調べ/受験方式の決定/スケジュール表作成
<h3>1学期</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・文理内容について理解する ・資料の見方や受験について理解する ・オープンキャンパスや説明会に参加する ・予習・授業・復習のサイクルを充実させる ・起床・学習開始・就寝時間を固定 ・夏期講座で実力の向上を図る 	<h3>1学期</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・大学の学部・学科と職業との関係を理解 ・進学説明会、大学個別ガイダンス等を通して情報を収集する ・自分にあった効果的な学習スタイルを確立する ・面談を通して受験の意識を高める(受験校を絞る) ・オープンキャンパス等で得た情報を整理する ・夏期講座を通して入試問題にも慣れる 	<h3>1学期</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・模試などを基に大学・学部・学科を決定する ・受験校の受験方式・日程を考慮する ・基礎基本以外の問題にも対応する力をつける ・模試を積極的に受け、実践力を鍛える ・面談・進学説明会等で受験最新情報を確認 ・夏期講座を受講し苦手分野の調整をする
<h3>2学期</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・面談などを通して進みたい分野を考える ・文系・理系、国公立大・私立大の決定 ・基礎学力の養成(苦手科目をつくらない) 	<h3>2学期</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・大学で学びたい専門的な分野を絞り込む 	<h3>2学期</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・受験スケジュールを作成し受験校を決定する ・過去問を利用して志望校との距離を縮める ・大学入学共通テストをはじめ願書の準備を確実に行う
<h3>3学期</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・地歴公民、理科の選択も検討する ・次年度に向けての改善点を把握する 	<h3>3学期</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・本格的な受験勉強を意識し始動する ・1年後の受験をシミュレーションする ・受験生の集会などを通して3年0学期始動 	<h3>3学期</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・大学入試の本番(力を出し切る) ・健康管理も受験勉強の一つと考える

基礎学力と自己肯定感を高め、将来の大きな目標に向かう

本校の進路指導では、「なぜ学ぶのか、自分とは何か、どのように社会貢献できるか」を考えつつ自己理解を深め、生徒自身の意欲を引き出すことを重視しています。3年間を高1「文理選択と自己理解」、高2「社会との関わりと自らの可能性を探る」、高3「進路決定と自己実現」というステージに分け、基礎学力と自己肯定感を高めつつ、将来の道を定め志望大学に合格する実力を養います。また、特進コースをメインとして受験指導員を設置し、担任とともに受験対策にアプローチする取り組みを開始しました。個別ガイダンスや各種講座を活用した細やかな支援を継続し、社会で「凜として生きる」女性になるという将来の目標を目指します。

進路指導部 本城 敬造



進路指導

志望校合格を後押しする校内プログラム

担任・教科担当・進路指導教員が一丸となって、各生徒の学習状況を把握し細やかにサポート。女子の特性に合ったスモールステップで実力を培い、意欲的に学習する環境を整えます。学年が進むに従ってより高い目標にシフトし、互いに切磋琢磨しながら成長しています。

勉強合宿

夏休みに1日10時間を超える勉強を体験する、和洋の伝統行事の一つ。長時間集中的に勉強するつらさを乗り越えることで、自学自習の習慣や忍耐力・向上心を身につけ、普段の学習体制を整えます。特進コースは全員参加、進学コース・和洋コースは希望者が参加。仲間と一丸となって取り組むことで、大学受験に向けてより明確な目標と向上心を持つようになり、現役合格への意欲が高まります。卒業時には、かけがえない思い出の一つとなっています。

和洋の英語教育

教科書に加え、探究心を促すオーセンティックな教材により、協働学習やグループワークなどを実践。様々なアプローチで時間において繰り返すことで、英語力を定着させます。GTEC、英語検定などの外部プログラムを推奨、英検準1級取得者も増えています。

夏期・冬期講座

ハイレベルな内容の講座を中心として、意欲のある生徒向けに夏と冬の長期休暇中に実施。実力アップ、志望校合格に役立てています。2022年夏期は15講座を開講、延べ460人が受講しました。

夏期講座	8月 Ⅰ期:5日間 Ⅱ期:5日間(1日90分×3コマ)	※複数受講可能
冬期講座	12月下旬 3日間(1日90分×3コマ)	※複数受講可能

夏期講座 <ul style="list-style-type: none"> ● 大学入試問題にチャレンジ英語・国語 ● 英検2級対策講座 ● 英検準2級～準1級講座 	<ul style="list-style-type: none"> ● 数学 整数の性質 ● 日本史 ● 古典文法活用マスター
---	---

※2022年度 開講講座(抜粋)

リメディアル講座

中学での数学・英語の履修範囲に不安がある生徒向けに、週1回放課後に実施する補習講座。基礎学力を確かなものにします。

2022年度 主な合格実績

筑波大学(1)	明治大学(1)	東洋大学(1)	武蔵野大学(11)	芝浦工業大学(2)	日本女子大学(3)
東京農工大(1)	法政大学(2)	専修大学(3)	北里大学(1)	千葉工業大学(13)	昭和女子大学(3)
早稲田大学(1)	成蹊大学(4)	獨協大学(4)	順天堂大学(3)	東京電機大学(1)	大妻女子大学(4)
上智大学(1)	成城大学(1)	國学院大学(1)	国際医療福祉大学(1)	東京農業大学(3)	共立女子大学(10)
東京理大学(1)	明治学院大学(2)	二松学舎大学(1)	東京医療保健大学(3)	東邦大学(3)	白百合女子大学(2)
立教大学(2)	日本大学(2)	神田外語大学(1)	医療創生大学(2)	東京都市大学(1)	和洋女子大学(57)

※()は人数

受験サポート講座

各学年または教科の担当教員が、生徒の状況に応じて柔軟に開講する特別講座。始業前や放課後を活用し、生徒のやる気と好奇心に応えつつ、大学受験に役立つ能力を着実に伸ばしていきます。苦手分野を克服しつつ、早期から大学入試に向けた意識を養い、目標に向かって進歩する生徒たちをサポートします。

● 日本史朝ゼミ	● 英検対策講座	● 共通テスト英語講座
----------	----------	-------------

2022年度例

総合型選抜・学校推薦型選抜 小論文対策

求められる分野に合わせ、各教科の教員が総合型選抜・学校推薦型選抜に必要な志望理由書や小論文の書き方を専門的に指導します。面接やプレゼンテーションなどは複数の教員で指導をします。

受験特訓講座

入試問題に精通した本校教員が研究を重ね、ワンランク上のレベルで指導を行います。1年間で模擬試験の偏差値を10～20ポイントアップ、大学での学びに役立つ幅広い興味・関心を育てることもつながっています。

実施科目	高1：国語・数学・英語 高2：国語・数学・英語・化学基礎・日本史・世界史 高3：演習を中心に数学・英語・化学・日本史・世界史
------	--

実施講座例	国語演習 中堅私大レベルの現代文・古文の入試対策
【高2】	数学演習 大学入試問題を中心に受験力(得点力)アップ 問題解法と出題のねらいの理解

自習室

毎朝7:00～8:20と放課後19:00まで開放、集中して勉強に取り組む環境を整え、意欲の高い生徒に積極的に活用されています。



入学式



学園祭

年間行事

学園祭や体育大会などは、生徒会や委員会が中心となって生徒が自主的に運営。協働しながら、自ら判断し行動する経験を重ねます。高校2年生の修学旅行は、自分の生き方を考え、将来像を描く貴重な機会でもあります。



マラソン大会



体育大会



高2 修学旅行



探究発表会



高1 遠足

WAYO KONODAI Girls Uniform

和洋国府台女子高等学校 制服紹介



盛夏服

夏服

冬服

盛夏服



コート



リュック



スラックス

伝統のセーラーのイメージは残しつつ、グレーのジャケットを採用。セーターなどのアイテムと合わせて、気温や生徒の個性に合わせた着こなしができるスタイルです。セーラーブラウスは長袖、半袖があり、透湿性に優れた素材で快適に過ごせます。ジャケットはウォッシュャブルでご家庭で洗濯が可能です。またジャケットスタイルに合う、スラックスも用意。白または紺のポロシャツとチェックのスカートを組み合わせた涼しげな盛夏服も採用します。

部活動

Club Activities

約80%の生徒が部活動に参加。体力や技術の向上ばかりでなく、仲間との協調や、課題意識をもって練習に取り組む姿勢など、人として大切なことも学びます。18時に終わる部活動のあと、19時まで自習室を使用する生徒もいます。

- 運動部** ●ダンス ●卓球 ●水泳 ●陸上 ●合気道 ●ソフトテニス ●ソフトボール ●バドミントン ●バトン ●バスケットボール ●バレーボール ●ハンドボール
- 文化部** ●吹奏楽 ●演劇 ●茶道 ●華道 ●箏 ●書道 ●軽音楽 ●音楽 ●美術 ●英語 (ECC) ●栄養 ●被服・手芸 ●理科 ●数学 ●生物 ●文芸
- 同好会** ●日本舞踊



高校生 Interview

— 部活動での成果や勉強との両立のさせ方を教えてください。

小3のときに卓球を始め、クラブチームの先輩も通っている和洋国府台女子中学への進学を決めました。卓球部の練習は大変ですが、先輩後輩の分け隔てなく皆仲がよく、どうすればもっとうまくなることができるか、部の中で相談合っています。大会では常時成績上位で、私は県のインターハイ予選で優勝しました。部活動に力を入れるため、高校では進学コースを選び、通学時間も活用して勉強しています。先生方は、「自分のペースで勉強するのがいい」と応援してくださっています。将来は管理栄養士になり、優れたパフォーマンスを発揮させる栄養バランスなどを考えてみたいと思っています。

高校2年生 卓球部



和洋Q&A

Questions and Answers

受験生の皆様から寄せられている質問にお答えします。

コースについて

Q 最適なコースを選ぶために、各コースの特長を教えてください。

- A** 「和洋コース」は和洋女子大学進学を前提としているため、自己の興味や関心を追求できるカリキュラムとしています。また在学中に和洋女子大学の講義を履修し、学びを進めることができます。
- A** 「特進コース」は国立大学・難関私立大学を目指すコースです。演習を多く取り入れた授業や模試の徹底した分析から、一般選抜で合格できる確かな学力を育み、難関大学進学へ向けて手厚くサポートします。
- A** 「進学コース」は一人ひとりの進路志望に柔軟に対応できるように、多様な選択授業を設けています。また、学校推薦型選抜制度や、和洋女子大学内部推薦制度を利用することができます。(推薦には基準があります)

進路指導について

Q 授業以外で、学習面での取り組みやサポートはありますか？

A 受験特訓講座や、夏期・冬期講座、補講講座など、学内で万全のサポート体制をとっており、多くの生徒が参加しています。

Q 夏期・冬期講座は大学受験に向けた内容なのでしょうか？

A 夏期・冬期講座にも大学受験を意識した講座を設けています。また、通常授業の補講内容の講座もあります。

Q 指定校推薦について最近の状況を教えてください。

A 難関私立大学をはじめ140以上の大学に700以上の学校推薦型選抜枠があり、毎年およそ2割前後の生徒が活用しています。

Q 各種講座について費用を教えてください。

A 夏期・冬期講座は無料。受験特訓講座は年間、高1:英・数・国 各40,000円、高2:英・数・国・世・化は各40,000円、日本史は20,000円、高3:英・数・国・化・日は各30,000円、世界史は15,000円。(2023年度 予定) ※変更する場合があります。

学校生活や行事、部活動について

Q 海外語学研修に魅力を感じています。どのコースでも参加できますか？

A できます。本校では2年次に、2週間・2ヵ月間のオーストラリア語学留学を希望者対象に実施しています。詳しくはP.6を参照してください。

Q お弁当を作れない日などに学食の利用はできますか？

A お弁当持参の生徒が多いですが、学食で昼食を食べることができます。また、購買部でも、パンやおにぎりを販売しています。土曜日は*大学東館18階ラウンジで食事を楽しむこともできます。
※2023年3月現在は営業していません。

Q 教室に冷暖房の設備はありますか？

A 年間を通じて快適な環境で学習できるよう、冷暖房設備を完備しています。

Q 高校からの入学生も生徒会の役員になれますか？

A 入学と同時に生徒会の会員になります。高校からの入学生も生徒会役員選挙に立候補し、活躍しています。生徒会は学校行事を運営し、生徒全員が楽しく充実した学校生活を送れるよう活動しています。

和洋の1日のスケジュール

8:30	8:50	12:40	13:20	15:10	18:00
登校	学活	読書	1限目~4限目	昼休み	5限目・6限目
				学活・清掃	部活動
					下校



和洋女子大学

社会で活躍する自立した女性を育成。中高大の連携により、多くの生徒が大学の学びから刺激を受けています。「和洋コース」では大学の講義を受講して単位として認定、ゆとりある学生生活を実現させます。例年、約2割の生徒が和洋女子大学に進学しています。

施設紹介

江戸川を臨む緑美しい高台に広がる中・高・大連携キャンパス。講義や実習など様々な交流を行い、和洋ならではの学びを実現。最新設備が充実した校舎に季節の花を飾るといった心豊かな一面も見られます。



体育館

アリーナや更衣室、シャワールーム、学生ホール(食堂)などを備えています。



礼法室「洗心」

茶道の授業を行う日本間。和室での作法や立ち居振る舞いを学びます。



普通教室

全教室にプロジェクターを設置。ICTツールを活用した授業を行っています。



温水プール

体育館の1階にあり、水泳授業や部活動に使われます。



国分グラウンド

テニスコート5面、ハンドボールコート1面、200mトラックなど完備しています。



学生ホール

体育館1階にある食堂。食事をしたり、軽食を買うことができます。



購買部

文房具はもちろん、飲み物やパンも販売。和洋グッズもあります。



図書館

約10万冊を所蔵する開架式の図書館。自習スペースとしても利用されています。



佐倉セミナーハウス

1997年5月に竣工。研修棟・宿泊棟・食堂などを備え、広大な敷地を有しています。

安心して学べる環境と、安全教育を徹底

防災

- 地震とその2次火災や、不審者侵入を想定した避難訓練を年3回実施
- 各クラスに避難経路図を掲示

設置機器

- 緊急地震速報受信装置
- 緊急一斉連絡
- 放射能測定器2台
- AED(心肺蘇生器)5台

セキュリティ

- 正門に守衛が常駐
- 防犯カメラを要所に設置
- 防犯モニターを職員室で常時監視
- 各教室に非常警報装置を設置

和洋の原点

堀越千代は、明治の世にあって、日本の近代化のために、経済的・人間的に社会で自立できる女性の育成を目指して和洋を創設しました。それはまさに時代が求める女性教育を実践する和洋の原点であり、この理念は今日もなお、その輝きを失うことなく受け継がれています。

創業者 堀越 千代



和洋国府台の125年

明治30年 1897	明治34年 1901	昭和3年 1928	昭和21年 1946	昭和23年 1948	昭和24年 1949	昭和25年 1950	昭和57年 1982	平成4年 1992	平成9年 1997	平成18年 2006	平成27年 2015	平成29年 2017	平成30年 2020	令和4年 2022	令和5年 2023
堀越千代が和洋裁縫女学院を麹町区飯田町(現在の千代田区富士見)に創設	以後この日をもちいて創立記念日とする	私立学校令制定により、和洋女子専門学校に昇格	和洋女子専門学校を現在地に移転	和洋女子専門学校が和洋女子大学に昇格	和洋女子中学校設置	和洋女子大学附属国府台女子高等学校・同中学校と改称	中学校を市川市園分に移転	和洋国府台女子高等学校 同中学校と改称	和洋国府台女子高等学校 同中学校と改称	和洋女子大学創立100周年	被服科をファッションテクニクス科へ改称	新体育館プール竣工	中学校校舎を国府台キャンパスに移転	和洋女子大学創立125周年	制服リニューアル

人文学部

日本文学文化学科 <small>日本文学専攻・書道専攻・文化芸術専攻</small> めざせる資格 <ul style="list-style-type: none"> ● 中学校教諭一種免許状(国語) ● 高等学校教諭一種免許状(国語・書道) ● 日本語教員 ● 司書(任用資格) ● 博物館学芸員(任用資格)など 	心理学科 めざせる資格 <ul style="list-style-type: none"> ● 認定心理士 ● 公認心理士* ● ピアヘルパー受験資格 ● 児童指導員(任用資格) ● 司書(任用資格) 	こども発達学科 めざせる資格 <ul style="list-style-type: none"> ● 幼稚園教諭一種免許状 ● 保育士 ● 認定ベビーシッター ● 児童指導員(任用資格) ● 司書(任用資格)など
--	--	--

家政学部

服飾造形学科 めざせる資格 <ul style="list-style-type: none"> ● 中学校教諭一種免許状(家庭) ● 繊維製品品質管理士(TES) ● 1級衣料管理士 ● 博物館学芸員(任用資格) ● きもの講師3級 	健康栄養学科 めざせる資格 <ul style="list-style-type: none"> ● 管理栄養士国家試験受験資格 ● 栄養士 ● 栄養教諭一種免許状 ● 食品衛生管理者(任用資格) ● 食品衛生監視員(任用資格) 	家政福祉学科 めざせる資格 <ul style="list-style-type: none"> ● 中学校教諭一種免許状(家庭) ● 高等学校教諭一種免許状(家庭) ● 社会福祉士 ● 国家試験受験資格 ● 保育士 ● 社会福祉主事(任用資格)
--	---	---

国際学部

国際学科 <small>英語コミュニケーション学科</small> めざせる資格 <ul style="list-style-type: none"> ● 中学校教諭一種免許状(英語) ● 高等学校教諭一種免許状(英語) ● 日本語教員 ● 司書(任用資格) ● 博物館学芸員(任用資格)など 	国際学科 めざせる資格 <ul style="list-style-type: none"> ● 日本語教員 ● 司書(任用資格) ● 博物館学芸員(任用資格) ● 国内旅行業務取扱管理者 ● 総合旅行業務取扱管理者など 	看護学科 めざせる資格 <ul style="list-style-type: none"> ● 看護師国家試験受験資格 ● 保健師国家試験受験資格 ● 養護教諭二種免許状* ● 第一種衛生管理者*
--	---	---

※卒業後に取得できる資格

卒業生 Interview — 「和洋コース」から和洋女子大学に進むことのメリットを教えてください。

保育士を目指し、和洋女子大学への進学に直結した「和洋コース」に入学しました。全教科が探究型であることから、課題を見つけて調べ、発表するという大学の授業で必要な力を、早くから身につけることができました。高校生のうちから和洋女子大学の授業を受け、「子どもと育児」といった専門性のある講義も取っていました。また、受験がない分、ダンス部の活動に思い切り打ち込むことができました。「和洋コース」ですでに大学の単位を一部取得しているため、大学生活には余裕があります。これから様々な社会経験を積む中で、子どもや保育についてさらに深く理解したいと考えています。

和洋女子大学人文学部こども発達学科1年 戸谷 真子



社会に求められる品格と教養、スキルを養成

「礼法で心を整える形を学ぶ」「世界を体験するための教養として国語を学ぶ」「本物に触れ五感で芸術を楽しむ」を柱に、品格と教養、思いやりの心を育てる伝統のリベラルアーツを実践しています。企業や他校と連携した研究や商品開発は高い評価を得ており、語学力・協働力・文章力と、社会に求められるスキルを備えた人材を育成してきました。将来の夢を見つけ、期待と意欲を胸に和洋で学んでください。 和洋女子大学 学長 岸田 宏司



学校法人 和洋学園 和洋女子大学

〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1
 和洋女子大学 入試センター TEL: 047-371-1127
 お問い合わせフォーム
https://www.wayo.ac.jp/inquiry/entrance_exam
 平日 9:00~17:00 土曜 9:00~14:00
 ※日曜・祝日、大学の行事日、春・夏・冬期休講期間は、事務取扱はありません。

和洋女子大学の情報はこちらから▶ 主な就職先はこちらから▶

Interview #01



自分の好きなことを
はっきり語れる人が多いですね。

国際医療福祉大学 成田保健医療学部
進学コース 2023年卒業 高橋 未来さん

— 和洋国府台女子では、
どのような高校生活を送っていましたか？

高校受験の際に学校を訪問し、「落ち着いた雰囲気が自分に合っている」と感じて入学を決めました。進学コースはさまざまな夢や目標を持つ生徒が集まっているところで、保育士を目指す人もいれば、薬剤師になりたい人もいました。自分の好きなことをはっきり語ることでできる人が多く、私も「理学療法士になりたい」という自分の目標に向かってがんばりたいという思いを強くしました。「何か新しいことに挑戦しよう」と、バトン部に入って活動したのもいい思い出になっています。

— 現在の進路を決めた理由を教えてください。

高校に入る前、テニスで手首を痛め、リハビリで理学療法士の方にお世話になりました。そのとき、私も理学療法士になってけがをした人を支えたいと考えようになりました。また、学校でオンライン国際交流に参加したところ、英語が思うように出てこなくて悔しい思いをし、英語の勉強に力を入れました。国際医療福祉大学を選んだのは、海外からの留学生が多く、海外研修が必修だからです。高校で養った英語力を生かし、途上国の医療事情を視察しに行くのを楽しみにしています。

— どのような高校生活を送っていましたか？

自分の努力次第で将来の選択肢を広げることができると考え、高校では特進コースに進みました。休み時間も多くの生徒が自習をしているなど、非常に勉強熱心なクラスメイトに囲まれていたことで、自然と勉強をする環境が整っていたように思います。一方で、修学旅行や学園祭など、遊ぶときは思いきり楽しむ、といったメリハリのついた高校生活を送りました。高校卒業から10年たった今でも一緒に高校時代を過ごした友人たちと会うたびに刺激を受け、「私も頑張らなければ」と気持ちを新たにしています。

和洋での経験が
今のロケット研究の
礎となっています。

IHIエアロスペース勤務
2013年卒業 松井 真佳子さん



規律正しいながらも
自由に行動できる学校です。

東京農工大学 工学部
特進コース 2023年卒業 菅沼 沙紅良さん

— 和洋国府台女子での思い出を教えてください。

中学から和洋国府台女子に入り、中高とずっと陸上部に所属していました。部長を務め、県大会に出場を果たしたこともあります。本来自分から人前が出るタイプではなかったのですが、部活動の中で、後輩を引っ張っていくために必要なことを学びました。一方で、化学の世界に関心があり、国立大学に進んで国際的なレベルの研究がしたいと考え、高校では特進コースに進みました。規律正しいながらも自由に行動できる雰囲気がある学校で、先生方は「自分がよいと思える方向に進みなさい」と応援してくださいました。

— 希望の進路を実現させるために、
どのように勉強を進めましたか？

自分で学習計画を立て、学校の自習室で勉強し、職員室に通い詰めて先生方に質問していました。塾や予備校には行っていません。クラスでの成績はずっと2位で、「1位の人に追いつきたい」と思うことがよいモチベーションになっていました。学校の夏期講座にも通い、入試直前になって目指していた成績に近づくことができました。現在通う東京農工大は、途上国の国費留学生が「農業で国を救いたい」とやってくるところです。そういった中で学ぶことには、とても刺激があります。大学院まで進み、好きなことに打ち込める研究者になるのが、今の目標です。

— 授業で学んだことや、理系の道に進むことに決めた理由を教えてください。

中学生の頃に手作りの望遠鏡で夜空を眺める授業を受けて以来、天文の分野に興味をもっています。このほかに和洋の理科の授業では実際に手を動かす機会が多く、「どうしてこの結果になるのだろう？」と考えるうちに「もっと理科を学びたい、特に化学を学びたい」と高校卒業後の進路を思い描くようになりました。天文学と化学のどちらを専攻にするか非常に悩みましたが、「ものづくりがしたい」といった思いから、東京理科大学の工学部工業化学科を進学先を選びました。進路に悩む中で、アドバイスを

Interview #02



くれる先生方、そして互いに励まし合える友人のおかげで、自分が将来やりたいことをじっくりと見据えることができたと思います。大学卒業後は大学院へ進学し、現在は宇宙開発を手掛ける企業でロケットなどに使われる材料の研究をしています。和洋では、オーストラリアの姉妹校の先生方による語学研修や、茶道・お箏の授業など、たいへん貴重な経験をすることができました。和洋で幅広い分野の見識に触れ、自分の好きなことを見つられたことがいまの私の礎となっています。